

# 第 14 回ハンドベル世界大会 プログラムの詳細



---

---

## マスリングング

---

---

各国ハンドベル連盟から選出された指揮者による 6 曲に、作曲コンテスト受賞曲 1 曲を加えた計 7 曲を今大会のマスリングング曲とし、最終日のファイナルコンサートで演奏します。

|                 | 曲目                       | 指揮者           |
|-----------------|--------------------------|---------------|
| HRJ (日本)        | Echoes from Japan (和の響き) | 鈴木 幸子         |
| AGEHR (アメリカ)    | Fantasia                 | デビッド・ウェック     |
| HRGB (イギリス)     | Genesis                  | サンドラ・ウィンター    |
| KHA (韓国)        | A Night at the Opera     | ソン・ソンズ        |
| HGC (カナダ)       | Pandemonium              | ジョン・フーパー      |
| HSA (オーストラレージア) | Song of the Flowers      | カーメル・デイブソン    |
| 作曲コンテスト受賞曲      | Echoes for Peace         | フィリップ・ベッドフォード |

### マスリングングへの参加にあたって

- マスリングング演奏は、団体参加のチーム、または個人参加者のうち、5 月 31 日(月)までに演奏を希望された方が参加できます。
- ハンドベル、チャイム、クロス、譜面台等の備品は各チームごとに持参してください。事務局にて貸与はいたしません。
- 大会でのリハーサル時間は限られていますので、指揮者の指示に的確に沿った演奏ができるよう、チームごとに事前に楽譜を入手し、パフォーマンスノートを参照して、しっかりと準備した上でご参加ください。
- 原則としてマスリングングはすべてイングリッシュ・ハンドベルで演奏してください。ハンドチャイムの使用は、楽譜またはパフォーマンスノートに指示されている場合のみとします。

---

---

## コンサート

---

---

### ファイナルコンサート (一般公開)

最終日を飾るファイナルコンサートは、5 日間の練習の成果を一般のお客様の前で披露する、世界大会のクライマックスです。

全員で練習を重ねたマスリングング 7 曲と、シンポジウムクワイア、そして各国代表チームのソロ演奏からなる約 2 時間のコンサートを、計 2 回開催いたします。

参加者は「SAKURA」「FUJI」の 2 グループに分かれ、1 回のコンサートには演奏者として、またもう 1 回では観客として、数百人のリンガーが奏でる音の響きを体験していただけます。

## インターナショナルコンサート「Echoes for Peace」(一般公開)

大会4日目となる8月6日(金)の夜には、参加者および一般の観客に向けたコンサートを実施します。今大会のテーマ「エコーズ・フォー・ピース」を主題に掲げ、ハンドベルを通じて世界平和を祈念する特別プログラムです。

各国代表チームの演奏によるインターナショナル・ソロ・コンサートを第1部に、そして平和を願う講演と、エコーズ・フォー・ピースクワイアの演奏を第2部とした構成を予定しています。

### コンサートチケットの購入について

一般向けコンサートのチケットは、6月7日(月)から「チケットぴあ」を通じて販売開始を予定。チケット代は各2,000円(全席自由)。すべてのコンサートにそれぞれチケットが必要です。

世界大会参加者(ノンリンガー含む)が客席で鑑賞する場合のチケット代は参加費に含まれていますので、別途購入の必要はありません。

インターナショナル・ハンドベルコンサート「Echoes for Peace」 8月6日(金) 19:30~  
〔Pコード〕 617-464

ファイナルコンサート 8月7日(土) 11:00~(SAKURA) / 16:00~(FUJI)  
〔Pコード〕 617-465 購入時に開演時間をご指定下さい。

## ソロコンサート(参加者向け)

世界大会の参加団体が、単独で演奏発表するコンサート形式のプログラムです。大会前から練習を重ねてきた曲を、全参加者の前で披露する場であると共に、各国チームのバラエティ豊かな演奏を楽しめる、またとない機会です。

今大会では、従来の「ラリーリングング」(マスリハーサルで順番に演奏)とは異なり、ステージ上で観客席に向けて、コンサート形式で演奏するのが特長です。

ソロコンサートでの演奏は事前エントリー制で、5月31日(月)提出締切のアンケートでお伺いしています。

---

## ワークショップ/カルチャークラス

---

マスリングと並んで、世界大会ならではの楽しみのひとつは、ユニークなワークショップの数々が受講できることでしょう。

経験豊かな世界の講師陣による、ハンドベルの演奏技術や指導法などを教える「ワークショップ」。そして参加各国の文化や遊びなどを体験する「カルチャークラス」。今回も、魅力的なクラスが数多く集まりました。詳細は別紙をご覧ください。

### 受講時間

参加者は「SAKURA」「FUJI」の2つのグループに分かれます。グループにより受講する時間帯が変わりますが、クラスの内容はすべて同じです。

1グループにつき、各1時間のクラスがA~Dまで計4セッション設定され、すべてのセッションで受講することができます。

別グループが受講している時間帯はフリータイムです。公共スペースでは、展示をはじめさまざまな企画を準備していますので、この時間を使って積極的に他の参加者との交流を楽しんでください。

### クラス決定まで

添付クラスリストをご参照の上、A~Dの各セッションごとに、受講を希望するワークショップ/カルチャークラスを第3希望まで選択して申込用紙にご記入の上、指導者も含めた参加者全員分ご提出ください。(6月18日(金)提出締切)

- 受講するクラスは、大会会場にてお知らせします。
- なるべく希望を優先しますが、各クラスに定員があるため、希望に沿えない場合があります。
- 同じチームで複数のメンバーが特定のクラスの受講を希望しても、分かれる場合があります。

---

## SP クワイア / EP クワイア

---

ワークショップの全時間をハンドベルの練習にあて、ファイナルコンサートおよび「インターナショナル・ハンドベルコンサート Echoes for Peace」で演奏発表をする、世界大会だけの混合チームです。

さまざまな国や異なるチームのリンガーと限られた時間の中で、経験ゆたかな指揮者のもと、ひとつの曲を作り上げるのは、難しい半面大きな喜びがあります。  
演奏が大好きな方、少しの時間でもベルに触れていたい方は是非ご参加ください。

### SP クワイア (シンポジウムクワイア)

最終日のファイナルコンサートで演奏します。「SAKURA」「FUJI」で各2チーム、計4チームが結成されますが、事前のチームの指定はできません。  
ある程度初見がきき、指揮者の指示に沿った演奏ができる方であれば、誰でも参加していただけます。

シンポジウムクワイアは「SAKURA」「FUJI」のグループ別に結成され、各グループのワークショップの時間帯を使って練習します。4セッションすべての時間が練習となりますので、他のクラスを受講する事はできません。また別グループの練習時間帯は、他の受講者同様フリータイムとなります。

### EP クワイア (エコーズ・フォー・ピースクワイア)

8月6日(金)夜の「インターナショナルコンサート Echoes for Peace」で演奏する特別編成のクワイアが計2チーム結成されます。お申込み時に指揮者を指定できます。(希望に沿えない場合もあります。)  
難易度の高い曲を初見で演奏できる方を対象とします。

EPクワイアは、ワークショップの時間帯を使って練習します。「SAKURA」「FUJI」グループ合同のため、練習時間およびフリータイムが、他のワークショップ受講者と異なる場合があります。

SP クワイア 指揮者

SAKURA グループ: 大塚 安宏 (日本) 趙 恩美 (韓国)

FUJI グループ: 荒井 弘高 (日本) デボラ・ライス (アメリカ)

EP クワイア 指揮者

吉田 年一 (日本) ウィリアム・グリフィン (アメリカ)

## SP クワイア / EP クワイア参加方法

- SP クワイア / EP クワイア参加希望の方は、ワークショップ申込用紙にご記入ください。
- 各クワイアのリンガー数に限りがあるため、希望に沿えない場合があります。  
SP クワイア・EP クワイア参加希望の方も、念のため第 2、第 3 希望までご記入ください。
- 担当するベル（ポジション）は事前に指定できません。当日、練習会場にて決定します。
- SP クワイア / EP クワイア参加決定は、ワークショップのクラス決定と同様、大会初日の登録時に個別にお知らせします。事前の問合せはご遠慮ください。

---

## その他のプログラム

---

### 開会式（8月3日(火)）

世界大会の開会を祝い、来賓の方々をお呼びした式典形式の開会式を行います。  
この時間までに必ず参加登録とベルのセッティングを済ませてください。服装は自由です。

### ファンナイト（8月3日(火)）

初日のマスリハーサル終了後、神戸の「花鳥園」にバスで移動します。片道約 1 時間。  
花が咲き誇る室内型の庭園で、夕食や音楽を楽しみながら、参加者の皆さんとの交流を深めます。  
交換できる小さなおみやげをたくさんご用意ください。

### 特別礼拝（8月4日(水)）

今大会で、当初マシリングの指揮者に予定されていたアメリカのデビッド・デビッドソン氏の急逝を悼み、HRJ（日本）と AGEHR（アメリカ）合同による特別礼拝を行います。

### 京都観光（8月5日(木)）

半日で京都の代表的な観光地をまわる、バスによる小旅行。金閣寺と平安神宮を訪れます。昼食はバスの中を予定。

### 写真撮影（8月5日(木)）

14 時より会場にて大会参加記念の全員集合写真を撮影いたします。京都観光後、スタッフの指示に沿って、撮影会場へすみやかに移動してください。  
写真の購入は、5 月 31 日提出締切の書類による事前申込み制です。購入された方には、最終日に現地で写真をお渡しいたします。

### 礼拝（8月6日(金)）

今大会では唯一となる朝の礼拝が、8月6日(金)のソロコンサート前に行われます。  
礼拝への参加は任意ですが、出来る限り参集いただき、ともに平和を祈りましょう。

### 閉会式～バンケット（8月7日(土)）

5 日間の世界大会全プログラムの締めくくりとして、7 日の夜に閉会式を行います。この閉会式をもって、ハンドベル世界大会の旗とシンポジウムベルは次の開催地イギリスの連盟へと手渡され、また 2 年後の再会を誓います。続くバンケットは着席による正餐を予定しています。パーティにふさわしい服装でご参加下さい。

## 第 14 回ハンドベル世界大会会場

---

第 14 回ハンドベル世界大会の会場となるのは、「グランキューブ大阪」(大阪国際会議場)。国際都市・大阪の中心に位置し、国際会議からコンサート、各種イベントに対応できる様々な設備の整った施設です。

世界大会は、この大きなビル全体を使用して開催します。マスリングやワークショップには、多目的の巨大なイベントホールや、中小会議室をフル活用。また最終日のファイナルコンサートをはじめ各種コンサートや式典には、2000 人超の観客を収容できるメインホールを使用します。

### 〔アクセス〕

- 京阪電車中之島線  
「中之島(大阪国際会議場)駅」(2 番出口すぐ)
- シャトルバス「リーガロイヤルホテル」(大阪国際会議場東隣)行き  
JR「大阪駅」西側(高架下)から、終点下車すぐ
- 大阪市営バス(53 系統 船津橋行 または 55 系統 鶴町四行)  
JR「大阪駅」駅前大阪市営バスターミナルから約 15 分、「堂島大橋」バス停下車すぐ
- 中之島ループバスふらら  
「淀屋橋」バス停(淀屋橋西詰:住友ビル一号館前)から約 13 分、  
「大阪国際会議場前」バス停下車すぐ  
(詳しい乗り場、時刻表等は「北港観光バス株式会社」<http://www.hokkohbus.co.jp/index.html>)
- 駐車場  
料金 1 時間 500 円、利用時間 8:00~22:00  
収容台数 304 台、車高制限 2.1m、車長制限 5.0m  
北側道路「中之島通」より地下スロープへお入り下さい。  
障がい者が運転又は同乗する自動車に対しては利用料金を免除できることがありますので、  
窓口・駐車場スタッフに障害者手帳をお示し下さい。

## 今後のスケジュール

---

- 5 月 31 日(月) ..... 参加費残額お支払締切  
この日以降のキャンセルについては、キャンセル料が発生します。  
参加者・チーム関連アンケート提出締切
- 6 月 7 日(月) ..... 一般向けコンサートチケット発売開始(予定)
- 6 月 18 日(金) ..... ワークショップ申込用紙提出締切
- 7 月中旬 ..... 参加者向け最終案内発送(予定)  
ワークショップの詳細は大会当日にお知らせします。
- 8 月 2 日(月)・3 日(火)                    参加登録
- 8 月 3 日(火)~7 日(土)                    第 14 回ハンドベル世界大会